

八百津町道路橋長寿命化修繕計画

1 長寿命化修繕計画策定の目的

1) 背景

- ・八百津町が管理する道路橋は現在167橋あり、供用開始後の年数から高齢化橋梁が増大する。
- ・このような背景から、今後、増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費に対し、可能な限りのコスト縮減への取り組みが不可欠である。

2) 目的

- ・道路交通の安全性を確保するために、これまでの対処療法的な対応から計画的かつ予防的な対応に転換を図り、橋梁の長寿命化及びコスト縮減を図る。
- ・地域の道路網の安全性・信頼性を確保する。

2 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	幹線 1級町道	幹線 2級町道	その他	計	修繕済 橋梁(R9.3)
全管理橋梁数(令和8年度末)	4	16	147	167	-
うち令和4年度補修計画策定橋梁数	0	2	6	8	8
うち令和8年度補修計画策定橋梁数	0	0	4	4	2

- ・八百津町が管理している2m以上の橋梁を対象とする。
- ・定期点検、日常点検を実施して損傷状況を把握したうえで修繕対象とするかを検討していく。

※この計画は、実施済みの点検結果を基に策定しており、今後実施する点検の結果や、災害対応などの要因により変更となる場合があります。

3 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度把握の基本的な方針

健全度の把握については、橋梁の架設年度や立地条件等を十分考慮して実施するとともに、岐阜県橋梁点検マニュアルに基づいて定期的な点検を実施し、橋梁の劣化損傷状況から健全度を把握する。

- ① 点検頻度 5年に1回の点検を基本とします。
- ② 点検の内容 点検は各部材に対し、近接目視を基本とし、発生している損傷の種類や程度、範囲の確認を行います。
- ③ 点検者 橋梁の規模や種別に応じて、専門業者若しくは職員により実施します

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理としてパトロールおよび清掃などを実施し、劣化損傷の把握に努める。

4 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

1) 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針を行うことにより、予防的な修繕等の実施を徹底する。このことにより、修繕・架替えに係る事業費の大規模化及び高コスト化を回避し、コストの縮減を図る。

2) 更新・老朽化対策実施時及び費用縮減に関する基本的な方針

橋梁の重要性を考慮しながら、耐震対策などの機能向上の検討や、利用状況、地域の意見等も踏まえながら、近接する橋梁との統廃合による維持管理費の縮減も併せて検討し、最適な方法を選定することとします。

令和13年度までには1橋の集約・撤去を行い、5年間で約3,754千円のコスト縮減を目指します。

5 新技術の活用に関する基本的な方針

定期点検や修繕などの実施に当たっては、新技術情報提供システム(NETIS)などを参考に新技術の活用を検討し、事業の効率化やコスト縮減を図ります。

令和13年度までに修繕を行う4橋梁においてライフサイクルコストの縮減や、効率化の効果が見込まれる新技術を活用し、約1,000千円のコスト縮減を目指します。

6 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

今後10年間の計画は、別紙「個別施設計画」の通り。

7 長寿命化修繕計画による効果

修繕・架替えに要する経費については、今後50年間で対処療法的な補修等であれば24.3億円必要であったものが、長寿命化修繕計画を策定することにより16.5億円(▲7.8億円)となり、約32%の縮減が見込まれる。

8 計画策定担当部署及び意見聴取した学識経験者等の専門的な知識を有する者

1) 計画策定担当部署

八百津町 建設課

TEL 0574-43-2111

2) 計画策定時に意見聴取した学識経験者等の専門的な知識を有する者

(50音順 敬称略)

委員長	氏名	所属・役職	専門分野・保有資格等
	青山 俊男	ぎふメンテナンス研究会 (株)アベテクノ 取締役副社長)	専門分野 : PC 構造物設計・施工、橋梁補修補強工事 保有資格等 : 一級土木施工管理技士
	安藤 太三	(社)岐阜県建設コンサルタンツ協会 (株)ユニオン)	専門分野 : 橋梁設計および橋梁工事施工管理 保有資格等 : 技術士(総合技術監理部門・建設部門)、一級土木施行管理技士
	内田 裕市	岐阜大学総合情報メディアセンター 教授	専門分野 : コンクリート構造
	加藤 波男	(社)岐阜県建設コンサルタンツ協会 (大日コンサルタント(株) 理事本部長)	専門分野 : 橋梁設計および橋梁工事施工管理 保有資格等 : コンクリート診断士、一級土木施行管理技士、RCCM(鋼構造及びコンクリート)
	亀山 誠司	(社)日本橋梁建設協会 (瀧上工業(株) 企画管理室 技術企画 G 技術開発チーム)	専門分野 : 鋼構造物設計・施工、橋梁補修補強工事 保有資格等 : 一級土木施工管理技士、溶接管理技術者1級
	坂井田 実	坂井田技術士事務所 代表	専門分野 : 鋼橋設計及び技術開発、橋梁設計 保有資格等 : 土木鋼構造診断士、溶接管理技術者特別級、コンクリート診断士、技術士(総合技術監理部門・建設部門)、一級土木施工管理技士
	橘 修	(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 (昭和コンクリート工業(株) 開発部開発課 課長)	専門分野 : 橋梁保全業務 保有資格等 : 一級土木施工管理技士、RCCM、橋梁点検・診断技術研修修了
	水野 勇	(社)岐阜県鋼構造物建設協会 (株)篠田製作所 橋梁部・橋梁設計課課長)	専門分野 : 鋼構造物設計・施工、橋梁補修補強工事 保有資格等 : 一級土木施工管理技士,RCCM(鋼構造及びコンクリート)
	村上 茂之	岐阜大学総合情報メディアセンター 准教授	専門分野 : 鋼構造
○	森本 博昭	岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授	専門分野 : コンクリート

■変更履歴

- ・平成22年 3月22日 計画策定
- ・令和 4年11月14日 第1回変更
- ・令和 6年12月25日 第2回変更
- ・令和 8年 1月15日 第3回変更
- ・令和 8年 5月25日 第4回変更